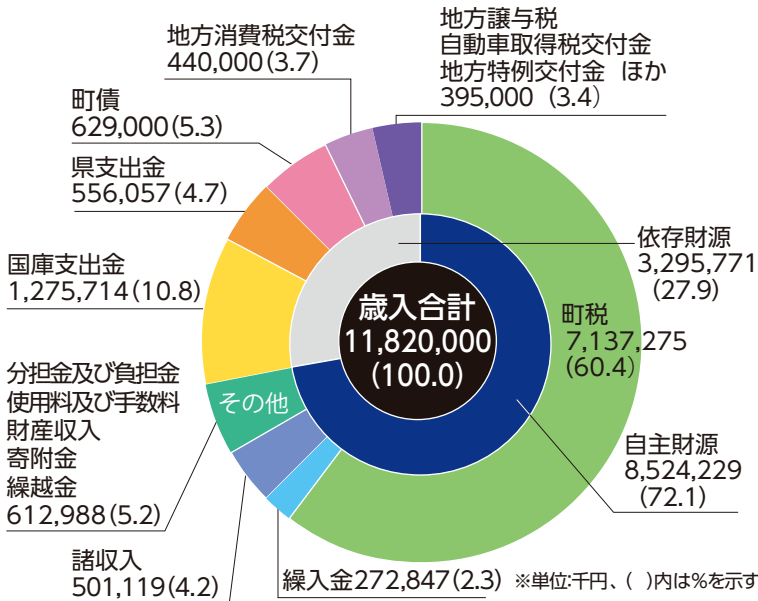


予算のあらまし

一般会計歳入構成図



健康・福祉・医療に 配慮した 町民生活優先の予算

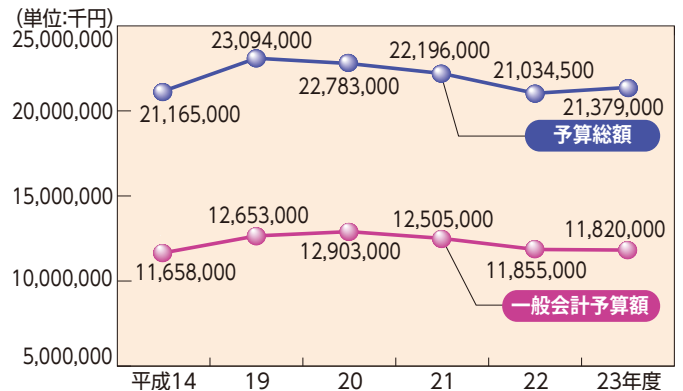
平成23年度の当初予算総額は、213億7,900万円で、このうち町政運営の基本的な経費を計上する一般会計は、長引く景気低迷の影響により町税の減収が見込まれましたが、行政改革、経常経費の削減はもとより、基金からの取り崩し、地方債の活用により、118億2,000万円の予算額となりました。

問い合わせ ◆ 企画政策課財政班 ☎ (内線) 3236

各会計予算規模

会計名	予算額	構成比	前年度との比較増減率
一般会計	11,820,000千円	55.3%	△ 0.3%
特別会計			
国民健康保険	5,398,000千円	25.2%	3.4%
後期高齢者医療	275,000千円	1.3%	4.6%
老人保健	—	—	皆減
介護保険	1,828,000千円	8.6%	8.9%
下水道事業	1,281,000千円	6.0%	△ 1.4%
小計	8,782,000千円	41.1%	3.8%
企業会計			
水道事業	777,000千円	3.6%	8.7%
合計	21,379,000千円	100.0%	1.6%

予算の推移



特定不妊治療費の助成回数を年間1回から2回に拡大し、助成期間も通算2年から5年に延長することにより、制度のさらなる充実を図ります。

●小児医療費助成事業.....135,190千円
安心して子どもを産み育てることができるよう、小学校6年生までの医療費の自己負担分を全額助成します。(所得制限なし)

●重度・中度障害者医療費助成事業.....139,184千円
重度・中度障害者の健康保持、経済的負担の軽減を図るため、医療費の自己負担分を全額助成します。(所得制限・年齢制限なし)

●(新)小中学校普通教室及び特別教室等扇風機設置事業.....8,982千円
小中学校の普通教室および特別教室などに扇風機を設置し、夏場の教育環境の改善に努めます。

●幣山下平線新設事業.....101,117千円
主要幹線道路として整備を進めてきた幣山下平線第1期分(八菅橋～幣山石神社)

について、4月に供用を開始するとともに、第2期分(幣山石神社～角田大橋)の未整備区間を引き続き整備します。

●(新)町村情報システム共同化の推進.....35,265千円
情報システムの高度化と運用にかかる費用の削減を図るため、住民記録を中心とした税務、福祉情報などの基幹系業務について、県内各町村で個別に運用しているシステムの共同化を推進します。

●有害鳥獣対策事業.....23,923千円
野生動物による農作物被害や生活被害が深刻化しているため、電気柵の設置などを行い、農作物などの被害防止に努めます。

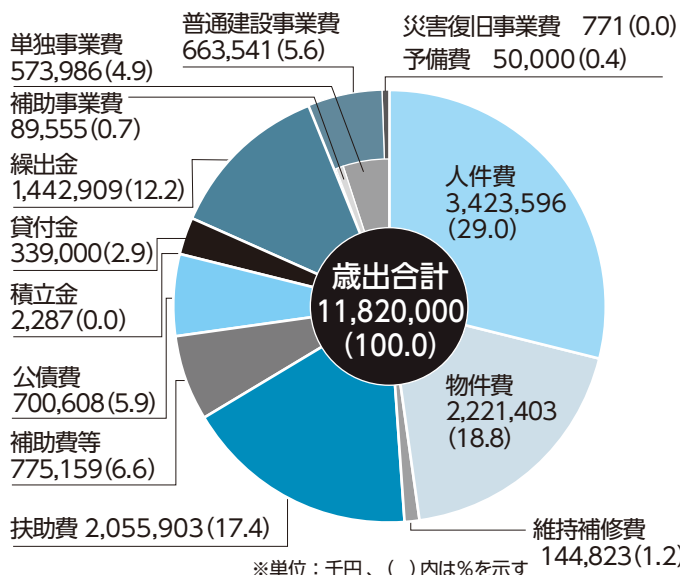
●交通安全対策事業の実施..23,926千円
交通安全施設を整備し、歩行者および車両の安全確保に努めるとともに、立て看板の掲出、各種啓発物品などの配布を通じ、安全運転の啓発活動を展開します。また、半原・中津・菅原小学校周辺通学路にカラー舗装を整備し、通学児童の安全確保を

図ります。
●(新)消防団第3分団第1部器具倉建設事業.....26,754千円
中津地区の第3分団第1部と第2部の管轄区域の再編に伴い、地域の消防防災活動の拠点となる新たな消防団器具倉を建設します。

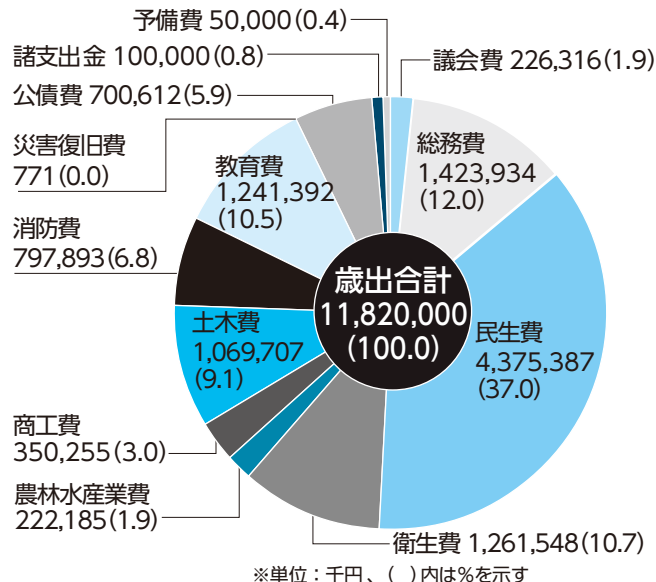
●雨水対策事業の推進.....117,932千円
(下水道事業特別会計)
近年の集中豪雨などによる浸水被害の軽減を図るため、半原地内の野尻排水区・すすみ排水区の雨水対策事業を推進します。

●携帯電話用ホームページのリニューアル.....1,575千円
行政情報をより分かりやすく、見やすく提供することを目的に再構築した、携帯電話用ホームページおよびメール配信サービスにより、携帯電話の利便性を生かした情報提供を積極的に行います。

一般会計歳出(性質別)構成図



一般会計歳出(目的別)構成図



主な事業

※(新)は本年度の新規事業

●(新)新保健センター建設事業

保健サービスのより一層の充実を図るため、地域保健の拠点となる新保健センター建設に向けた基本・実施設計を行います。

●子宮頸がん等ワクチン接種事業

子宮頸がんや細菌性髄膜炎などの疾病原因であるウイルスの感染を予防する、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種促進を図るため、対象者の接種費用について全額を公費負担とします。

●がん検診委託事業

増加傾向にある生活習慣病の予防や早期発見、早期治療を図るため、がん検診を実施するとともに、特定の年齢に達した女性に対して、無料クーポン券による女性特有のがん検診を実施します。

●子ども手当支給事業

次世代の社会を担う子どもの健全育成と子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、中学校修了までの子どもを対象に、「子ども手当」を支給します。

●(新)高峰保育園屋上防水・外壁塗装工事

経年劣化した高峰保育園の屋上防水および外壁塗装工事を行い、保育施設の適正な維持管理に努めます。

●(新)(仮称)野中児童遊園地の新設

児童が安全に利用できる遊び場、保護者同士の子育て交流の場となる児童遊園地を旧県警グラウンド跡地に新設します。

●(新)高等学校等入学準備金助成事業

収入が生活保護基準の1.5倍以下の世帯に対し、高等学校などへの入学に要する

一般会計歳出(目的別)予算の町民1人当たりの内訳

議会費	5,229円
総務費	32,901円
民生費	101,095円
衛生費	29,149円
農林水産業費	5,134円
商工費	8,093円
土木費	24,716円
消防費	18,436円
教育費	28,683円
その他 (災害復旧費・公債費・諸支出金・予備費)	19,672円

※2月1日現在の人口43,280人で算出

経費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図ります。

●(新)救急医療情報活用支援事業

障害者や高齢者などの安全・安心を確保するため、緊急時に救急隊員などが迅速・適切に対応できるように、かかりつけの医療機関や持病、服薬内容、健康保険証、診察券などの情報を保管する「救急医療情報セット」を配布します。

●(新)「かえでの家」在宅障害児日中一時支援事業

特別支援学校などに通学する児童・生徒で、放課後一時的に見守りなどの支援が必要な障害児に対し、福祉センター「かえでの家」で、在宅障害児日中一時支援事業を実施します。

●(新)私立幼稚園特別支援教育費補助金

特別支援教育を実施する町内の私立幼稚園に対し、特別支援教育費補助金を交付し、幼児教育のより一層の向上を図ります。

町税の内訳

税目	予算額	前年度との比較増減率
町民税(個人)	1,944,601千円	△ 12.3%
町民税(法人)	547,000千円	29.9%
固定資産税	3,820,542千円	△ 1.9%
軽自動車税	75,701千円	0.5%
町たばこ税	343,094千円	14.2%
都市計画税	406,337千円	0.3%
合計	7,137,275千円	△ 2.4%

●一人暮らし老人緊急通報システムの運用

一人暮らしの高齢者などが、消防署や町内介護保険施設などに通報できるよう貸与している携帯電話をPHSからGPS機能付きの携帯電話に変更し、消防指令台から発信者情報を把握することにより、日常生活でのさらなる不安の解消、安全の確保に努めます。

●地域介護予防事業

地域の高齢者がいつまでも心身の健康を保ち、自立した生活が送れるよう、介護予防についての知識を広く普及啓発することを目的に、介護予防や認知症についての講座を開催します。

●特別養護老人ホーム新設事業補助金

高齢者介護サービスの基盤となる特別養護老人ホームの整備に対して、助成を行います。

●特定不妊治療費助成事業